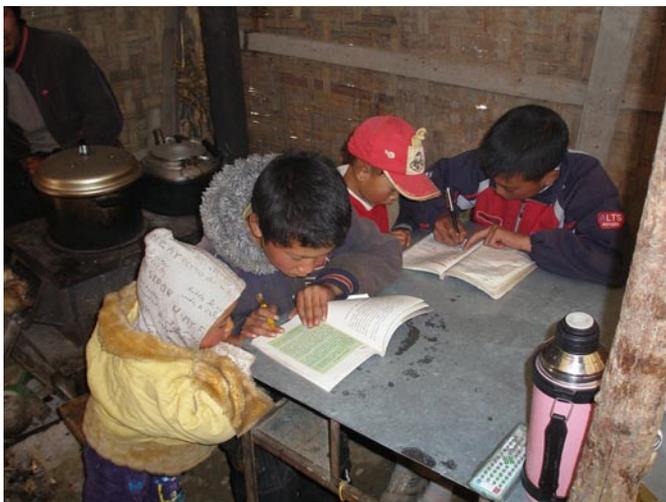


## 四川大地震・四姑娘山登山基地からの報告Ⅲ (続報 5月31日現在)



避難生活しているテントや急場のしのぎの小屋で勉強する子供達。



小屋に持ち込んだストーブの周りで寛ぐ村人。糸を紡ぐ人はミンミンさん(日本に留学中、「わんりい」132号17ページ参照)のお母さんです。



小屋と周囲の様子。乱雑に置かれた物や崩れた石が地震の後に物語る。



整然とした小金の町の様子。地震による被害は殆ど無いが、余震が怖くて今でも外のテントで寝る人が多い。

### ●長坪村の電力事情

日隆では四姑娘山電力会社が次の3種の電気を供給していましたが、今は長坪村が持っていた発電設備だけが長坪村の民家にだけ送電しています。

- ①四姑娘山電力会社の発電設備  
⇒ 地震で壊れて修理予算待ち
- ②汶川県から四姑娘山電力会社が購入している電気  
⇒ 送電停止
- ③長坪村の発電設備を四姑娘山電力会社が吸収し、運用していた設備  
⇒ 復旧して送電中

そのため「金昆賓館」のようなホテル等へは給電しておらず、一部のホテル等は自家発電しています。